

事業所名 インクルーかみね教室

公表日 2026年3月25日

利用児童数 33名

回収数 17名

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	14	2		1		集団・個別療育のスペースを分けて活動している。教室内の療育内容だけでなく教室内の配置なども合わせてお伝えできるように対応する。
	2	10	2		5		利用児童の様子やそれぞれの目標に合わせて支援ができるように職員配置を検討していく。
	3	13	2		2		集団・個別療育のスペースを分けて活動するだけでなく、1日の流れを視覚化することで児童も把握できるように心掛けている。
	4	15	2				毎日の清掃、アルコール消毒を行い清潔に保たれている。物の配置や生活環境が分かりやすいよう文字やイラストを用いて伝えている。
適切な支援の提供	5	14	1		2		保護者や相談員から日常の様子や変化等を積極的に聞き、職員全体で対応の仕方や現状の把握に努めている。また、保護者からの希望や児童本人からの希望を元に支援計画を立てることで、職員が統一した声掛けができるように心掛けている。
	6	15			2		内容や、時間配分等のずれや相違がないかを定期的に確認している。
	7	17					職員間での日々の支援会議やモニタリング、保護者や相談員からの情報を元に課題や支援の内容把握に努めている。
	8	16	1				定期的に保護者から自宅の様子を聞き、家族支援・移行支援・追記支援等の内容についても見直し、記録している。
	9	16	1				計画に沿った、最善の支援が提供できるよう配慮している。
	10	16				1	日々の利用児童を確認し、発達や年齢に合わせたカリキュラムを職員間で話し合ったうえで提供している。また、活動を終えた後は職員間で振り返りを行い、課題の量や難易度の調整なども実施している。
	11	6	2	3	6		地域の児童との交流については、関係機関とのやり取りを重ねたうえで検討する。
保護者へ	12	17					契約時に丁寧な説明を行っている。疑問や質問、意見等があれば随時対応している。
	13	17					契約時に丁寧な説明を行っている。疑問や質問、意見等があれば随時対応している。
	14	11	1		5		今後家族支援プログラムを検討していきたい。
	15	17					送迎時でのやり取りだけでなくサービス提供記録等を通して児童の様子や状況等をお伝えしている。
	16	12	4		1		定期的に保護者との面談を設けたり、要望があれば随時対応している。
	17	17					気軽に相談できるようチャット等を活用し、希望があれば面談可能である。相談内容を職員間で共通理解し支援に繋げている。

の説明等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	10	2	1	4	保護者会を実施し、活動の内容や方針等を伝えると共に、保護者間での交流の場になるよう配慮している。また、相談員の方を含めて情報の共有や支援内容の把握に努めている。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	15	1		1	些細な事でも随時相談に応じる意向を、送迎時等に直接保護者へ伝えていく。面談や相談の際は相談室を使用している。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	16	1			チャット・電話連絡等で情報の伝達や情報共有に努めている。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	16			1	今後もインスタやブログ等のSNSを活用し、イベントや日々の様子を配信していく。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	16			1	細心の注意をはらいながら、対応している。
	非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	14			3
24		事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	13			4	定期的に避難訓練を実施している。救命救急の講習を受け、消火訓練等も年に2回行っていく。
25		事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	14			3	計画を公開し、安全を第一に考慮して実施している。丁寧な説明を行っている。
26		事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	16			1	怪我や事故が発生した際には電話連絡にて速やかに状況を保護者に伝えている。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	15	1	1		今後ご期待に沿えるよう努めていく。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	15	1	1		今後子ども達が安心して、楽しめる療育を追求していく。
	29	事業所の支援に満足していますか。	16	1			今後も安心して、満足していただける支援を心がけていく。

公表

## 訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日 2026年 3月 25日

利用児童数 1名 回収数 1名

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。		○		訪問に対する説明をよくしていただきました。ありがとうございます。	引き続き実施前の打ち合わせや訪問時の説明を丁寧に行い、訪問先と教室が連携して対象児童の支援に取り組むことができるように心掛けていく。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。		○			個別の課題の時間を充実させ、事業所での取り組みや本児の様子等を記録し、必要な情報提供に役立てていく。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれますか。		○			訪問の際に事業所内での様子を伝えるとともに、訪問先での様子も伺いながら引き続き支援の方向性を話し合い、情報交換をする時間を設けていく。
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。		○			園での困り感や園側では聞けない内容など、保護者対応等も丁寧に行っていく。
5	事業所からの支援に満足していますか。		○			今後も訪問先と密に連携を図りながら最善を尽くしていきたい。
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	

事業所名 インクルーかみね教室

公表日 2026年 3月 25日

利用児童数 1名

回収数 1名

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。				○		児童の状態や目的・目標に適した教材を準備していく。
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	○					今後もプライバシーに配慮した面談環境を整備していることを丁寧に説明することを心がけていく。
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	○					今後も事業の目的や役割について分かりやすく説明し、共通理解のもと支援を進めていきたい。
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	○				支援級、交流級それぞれの授業を見てもらっています。苦手な体育なども見てもらいました。	引き続き保護者や児童の希望に合わせて訪問支援を実施していく。また、訪問先でのやり取りや活動の様子を丁寧に保護者に伝えていく。
適切な 支援の 提供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員(職種や人数)体制だと思えますか。			○		相談しても担当の職員が変わることや不在になることがあり、継続した支援体制について不安を感じることがあります。支援体制の安定を希望します。	職員の固定化を図るとともに、安定した支援・やり取りができるように職員間でも情報を常に共有する。
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思えますか。	○				SSTをゲームやレクの中に取り入れてもらい、有難く思っています。	引き続き児童が活動を通して楽しみながら学びを得ることができるように支援していく。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画(個別支援計画)が作成されていると思えますか。	○					保護者や関係機関との連携を大切にしながら、客観的な分析に基づいた計画作成を継続していく。
	8 保育所等訪問支援計画(個別支援計画)には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思えますか。	○					引き続き訪問先施設や担任の先生の意向をより明確に計画へ反映するとともに、その内容について保護者へも分かりやすく共有していく。
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思えますか。	○					ガイドラインに基づいた計画内容であることを、より具体的に説明できるよう努めていく。
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思えますか。	○					引き続き個別支援計画に基づき、定期的な評価・見直しを行いながら支援を実施する。
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思えますか。	○					訪問先施設の運営や保育活動を尊重し、連携を図りながら支援を実施していく。
保護者 への 説明	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	○					今後も運営規程や利用者負担等について丁寧な説明を心がけていく。
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	○					今後も支援計画の内容を示しながら、具体的に分かりやすい説明を心がけていく。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	○					引き続き情報提供の機会について積極的に案内していくとともに、保護者との密な連携も図る。
	15 必要ときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思えますか。	○					必要に応じて情報共有を行い、健康面や発達状況について共通理解を深めていく。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	○					定期的な面談や助言の機会を継続し、随時相談できる体制を維持していく。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思えますか。	○					今後も保護者と児童の思いに寄り添いながら、丁寧に共感的な支援を目指す。

明等	18	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	○					迅速かつ適切な対応を徹底する。
	19	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	○					今後も分かりやすい説明と丁寧な情報伝達に努めていく。
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	○					今後も訪問先施設との連携内容について、保護者へも分かりやすく共有できるよう努める。
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	○					今後も訪問後の振り返りや話し合いを継続し、その内容について必要に応じて共有していく。
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	○					今後も訪問支援の実施内容や結果について、より具体的に分かりやすくお伝えできるように心掛ける。
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。				○		今後は児童や保護者が周知できるようにこまめに活動概要や自己評価結果等の情報発信を実施していきたい。
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	○					引き続き個人情報の適切な管理・取扱いを徹底していく。
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。				○		訪問先施設と連携し、緊急時の対応体制を整備するとともに、その内容についても必要に応じて共有していく。
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	○					引き続き安全確保計画に基づき、子どもの安全を最優先に支援を実施する。
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	○				「○○先生いた」と言いますが、嫌がっている様子はありません。	引き続き児童と職員の間係作りを心がけるとともに、保護者や関係機関との密なやり取りを心がける。
	28	事業所の支援に満足していますか。	○				とてもありがたく思っております。	引き続き保護者や児童のニーズに合わせた療育を目指すとともに、職員間でも話し合いを重ねていきながらよりよい療育を目指していきたい。